(仮称)県央カラーガード隊　訓練

4 月 10 日・24 日　県内体育館等にて

昨年度、相模原スカウト連絡協議会(相連協)のＹＳＣ（Youth Scout Community）を通じて発足した「カラーチーム２０２１」。今年は、県央地区からさらに有志スカウトが加わり、規模を拡大してカラーガードの活動を行うことになりました。まだ正式名称は決まっていませんが、5 月 15 日に開催される県年次総会において、県央地区のカラーガード隊として厳かに、かつ華やかに開会式を盛り上げます。

3 月下旬に行われた初回練習を経て、ここでは 2 回目、3 回目の特訓風景をご紹介します。

＜４月１０日　青少年学習センターにて　第２回目訓練＞

前回の確認。ポールを持たず方向転換の練習から。

方向転換で使われる号令をご紹介します。この号令に合わせて、美しい方向転換を目指します。

・A Ten Hat（ア・テン・ハット)・・・気をつけ！
・Right face Right（ライト・フェイス・ライト)・・・右向け右！
・Left face Left（レフト・フェイス・レフト)・・・左向け左！
・About face about（アバウト・フェイス・アバウト)・・・回れ右！

次に、ポールを持っての方向転換。
回れ右をするとき、みなさんは、どちらの足を動かすでしょうか。
足をひいて戻すか、足を前に進めて戻すか。カラーガード隊は、その違いを一つ一つ確認し、前に進めて戻す方を選択しました。違いは何か。後者の方がポールの位置がぶれないのです。

＜４月２４日：第３回目訓練＞

立ち位置のマーキングから。

旗の扱い方の説明を受けています。

とても大切なものだから、旗は床に付かないように、首にかけて、竿頭を付けます。

整列の後、色で分かれて旗の上げ下げを確認。

旗を掲げての方向転換の訓練。フラッグ自体の重さや空気抵抗で、まっすぐに掲げて動くのはかなり難しいことですが、頑張っています。

次は、旗を持たずにマーチの練習。以下は、マーチでよく使われる号令です。

・Mark time march（マーク・タイム・マーチ）・・・足踏み始め！

・Forward march（フォワード・マーチ）・・・前へ進め！

・Ready Hault（レディー・ホルト）・・・止まれ

いよいよ、旗を掲げての行進訓練です。
足踏みの時の膝を上げる高さ、足首の位置、つま先の角度、一歩の大きさ、足の裏が床を離れるタイミング、全てに注意を払いつつ、前進、また前進。練習あるのみです。

ところで、ボーイスカウトのカラーチームは、日本でたった２つしかないって、ご存知でしたか？１つはこの YSC を母体とした(仮称)県央カラーガード隊。もう一つは横浜地区のカラーチームです。県央カラーガード隊の旗はポール長３ｍと大きく、式典やセレモニーなどで、儀仗隊のような緩急統制のとれた美しい演技を得意としています。対して、横浜地区のカラーは一回り小さく、フェスティバルなどの場での軽やかなパフォーマンスが特徴。日本に２つしかないカラーチームが同じ神奈川連盟内にあるのです。7 団から多数の VS,RS が参加する県央カラーガード隊、ますます目が離せません。